

# 系外惑星の直接検出を目指したすばる望遠鏡による探査観測

## Search for extra-solar planets with the Subaru Telescope

# 伊藤 洋一[1]

# Yoichi Itoh[1]

[1] 神戸大、自然

[1] Grad. School Sci/Tech, Kobe Univ.

<http://harbor.scitec.kobe-u.ac.jp>

我々は、系外惑星や原始惑星を直接検出するために、すばる望遠鏡を用いて大規模なコロナグラフ探査観測を行なっている。この探査観測で検出された原始惑星系円盤については、過去の年会で報告をしてきたが(伊藤:GG Tau, D0 Tau など)、本講演では、Tタウリ型星や近傍の主系列星に付随する系外惑星の探査について報告する。

我々が観測したTタウリ型星は約50天体で、その周囲5秒以内に限っても、10個程度の点源を新たに検出した。これらの天体の明るさはHバンドで15等から20等程度で、主星に付随しているならば、質量が非常に小さい可能性がある。このような天体のうち、いくつかについては、追加観測を行なったので、詳細な議論を行なう。